

一般社団法人 日本顎顔面補綴学会第 1 回ハンズオンセミナー「PAP 治療ワークショップ」
のご案内

会員各位

一般社団法人 日本顎顔面補綴学会 第 40 回総会・学術大会
大会長 武部 純
学術委員会 小山 重人
学際連携委員会 西脇 恵子

一般社団法人日本顎顔面補綴学会第 1 回ハンズオンセミナー「PAP 治療ワークショップ」
下記の要項で開催致しますのでご案内申し上げます。嚙下障害などに対する舌接触補助床
(PAP) を用いた治療は、その有効性が認められ平成 22 年度には保険収載されています。
しかしその治療方法に関しての標準的な方法が普及しておらず、特に製作方法に関しては
臨床に則したノウハウを求める声が歯科医師のみならず、言語聴覚士、歯科技工士などから
も多く上がっています。そこで今回、日本顎顔面補綴学会第 40 回総会・学術大会と合わせ
て「PAP 治療ワークショップ」をハンズオンセミナー形式で実施することになりました。
多数の会員の皆様のご参加をお待ちしております。

記

1. 会 期：2023 年 6 月 3 日（土）15：50～17：30
2. 会 場：愛知学院大学楠元キャンパス
3. 講 師：堀 一浩 （新潟大学）
西脇 恵子 （日本歯科大学）
4. 参加対象者：歯科医師、言語聴覚士、歯科技工士、歯科衛生士
※第 40 回学術大会参加者に限ります。
5. 定 員：10 名
※職種の参加バランスを取って選抜させていただくことがあります。
6. 内 容：講義 ①診断や製作におけるコンセンサス
②適応症，評価方法，症例提示
③構音の評価方法など
実習 2 名の相互実習とします。
①嚙下や発音の困難さを、舌機能障害体験用マウスピースを用いて体験
②PAP 口蓋形成の方法を、模擬口蓋床を用いて実践
※実習にはエルコプレスを使用して製作した「上顎マウスピース」を各参加者に用意して
いただきます。事前に参加者に送付する製作マニュアルに則って製作した「上顎マウスピ

ース」の持参をお願いします。

7. 参加方法・お申し込み先：氏名、所属、職種を記載の上、日本顎顔面補綴学会第40回総会学術大会事務局 jamp40@dpc.agu.ac.jp に、直接メールにてお申し込みください。

※第40回総会・学術大会の参加登録方法と異なります。

8. 参加費：無料、別途材料費 3,000 円を現地で徴収します。

9. 修了証：当学会認定の修了証を発行します。

10. お問い合わせ先：日本顎顔面補綴学会第40回総会学術大会事務局

URL：<http://www.jamp40.jp/> E-mail：jamp40@dpc.agu.ac.jp